



TOHOKU
UNIVERSITY

学務審議会・教養教育院共催

東北大学教養教育特別セミナー

人間社会における 攻撃性と紛争

※全学教育科目「学問論」（第2週目）の一部として実施します。

※「学問論」受講者以外の学生・教職員の参加も歓迎します。

人間社会では、いじめやけんか、ストーカーや計画的な殺人から、部族や民族間、国家間の戦争や紛争など、さまざまな攻撃性や暴力、紛争が存在する。中世から現在にいたるまで、暴力や紛争による死亡率は減少してきていることが指摘されたり、現在の暴力による死亡数は自殺数よりも少ないことなどから、現代社会の習慣・制度や国際関係の暴力抑制の役割が指摘されている。一方で、暴力による死亡率の減少という統計やデータの信頼性については批判があり、紛争や暴力は実際には増加しているとする指摘もある。国連の資料によると、2016年には、暴力的紛争が発生した国の数が、ほぼ30年ぶりに増加したことが方向され、また、2022年からのウクライナ・ロシア戦争をはじめ、台湾をめぐる中国とアメリカ合衆国との対立、2023年に発生したイスラエルとハマス間の衝突など、世界の各地で新たな紛争が発生している。このような人間の暴力や攻撃性、紛争は、様々な形で普段の我々に生活に影響している。

そこで、本セミナーでは、なぜ人間は攻撃的になるのか、どのような要因が紛争を引き起こしてきたのか、また、現在世界で生じている国際紛争の現状やその解決の方策は何か、などについて考える機会を提供する。

日程

2024

4.15 月

13:30 ▶ 15:30 (メイン会場)

当日プログラム

12:30 ● メイン会場入場開始

13:30 ● 開会

話題提供

植木 俊哉 東北大学 理事・副学長 / 法学研究科教授 (国際法学)
国際社会における紛争の解決と
東北大学の貢献

田村 光平 東北アジア研究センター准教授 (人類学)
先史時代の人間社会からみる
暴力や争い

河田 雅圭 教養教育院総長特命教授 (進化生物学)
人類の攻撃性の本性と進化

14:40 ● 質疑応答・全体討論

討論パネリスト 教養教育院総長特命教授

尾崎 彰宏 (西洋美術史)、静谷 啓樹 (理論計算機科学)

田中 仁 (環境水工学)、日笠 健一 (素粒子物理学)

閉会・まとめ

15:30 ● 終了

司会 森本 浩一 教養教育院総長特命教授 (言語思想)

会場・申込URL

メイン会場 (対面参加) | 学部新生・他希望者対象 要申込

» マルチメディア教育研究棟2階 M206

- 定員 先着360名
- 申込URL <https://forms.gle/AKSPBbJBjCZ9a1CS8>
- 申込受付期間 4/1 (月) 9:00 ~ 4/12 (金) 15:00



サテライト会場 (同時配信) | 学部新生のみ対象 申込不要

» A・B・C棟講義室

「学問論」のクラスで割当教室をお知らせします。
メイン会場での対面参加申込が受理された方はM206で参加してください。

オンライン参加 | 「学問論」受講者以外の希望者対象 要申込

- 定員 先着260名
- 申込URL <https://forms.gle/UnJe7QEo7xyKy8wb9>
- 申込受付期間 4/1 (月) 9:00 ~ 4/12 (金) 15:00



東北大学

問合せ

教育・学生支援部教務課 全学教育企画係

〒980-8576 仙台市青葉区川内41

E-mail: kyom-k@grp.tohoku.ac.jp